



総合計画に掲げられたまちづくりの6つの方向に沿って 平成26年度の主な事業を紹介します

◆企画政策課 田(☎042-460-9800)

1 みんなでつくるまちづくり

事業名	事業費	事業概要
地域コミュニティ推進事業の充実	760万円	自治会・町内会などが実施する事業などへの補助を行うとともに、平成24年度に策定した地域コミュニティ基本方針を踏まえ、(仮称)地域協議体の設立に向けた検討を進めます。
庁舎機能の統合整備に向けた取組	1億円	庁舎統合に関する市民説明会を実施するとともに統合方針を決定するほか、庁舎整備基金への積み立てを行います。
公共施設ファシリティマネジメントシステムの導入・運用	150万円	平成19年10月に策定した「施設白書」を改定するとともに、平成27年度の公共施設ファシリティマネジメントシステムの導入に向けた検討を行います。

2 創造性の育つまちづくり

事業名	事業費	事業概要
家庭の教育力向上に向けた取組	90万円	家庭や地域社会における教育力の向上のための支援を行います。
待機児童対策事業の推進	3億1,260万円	これまでに整備した施設の運用とともに、待機児童対策として平成27年度の私立認可保育園2園および小規模保育事業(スマート保育)1施設の開設に向けた準備を進めます。
学童クラブ施設の適正配置の検討	790万円	新たに中町第二・ひばりが丘北第二学童クラブを開設するとともに、平成27年度の(仮称)谷戸第二学童クラブの開設に向けた改修工事を行います。
学校施設の適正規模・適正配置及び学区見直しの検討	5,970万円	住吉小・泉小の統合に関する統合協議会の開催や児童交流事業、校舎改修工事などを実施するとともに、中原小学校、ひばりが丘中学校の建替協議会を設置し、検討を行います。
小中学校校舎等大規模改造事業等の実施	3億1,520万円	老朽化した校舎や体育館などの計画的な改修を進めるための基本設計や実施設計および工事などを実施するとともに、校舎などの非構造部材について、耐震化対策のための実施設計を行います。
文化芸術振興事業の実施	440万円	文化芸術に親しめる環境づくりを進めるため、学校と市民がアートによってつながる対話による美術鑑賞事業を小学校(8校)において実施します。

3 笑顔で暮らすまちづくり

事業名	事業費	事業概要
福祉会館施設の改修	1,280万円	耐震診断の結果を受け、富士町福祉会館、新町福祉会館、ひばりが丘福祉会館の改修工事の実施設計を行います。
普及啓発・地域交流事業の充実	480万円	障害のある人への支援などに対する意識啓発のため、ヘルプカードやヘルプマークの普及を進めます。
健康情報普及サイト事業の実施	140万円	予防接種のスケジュールなどを個別にお知らせするためのサイトを構築し、受診率や利便性の向上を図ります。
健康づくりの推進	230万円	健康都市連合への加盟や健康応援団の設立、健康づくりプログラムなどの提供を通して、市全体で生活習慣の改善に向けた取り組みを進め、健康寿命の延伸を目指します。

4 環境にやさしいまちづくり

事業名	事業費	事業概要
下保谷四丁目特別緑地保全事業の実施	6億7,070万円	市内に残る貴重な緑の資源である屋敷林の保全策として、下保谷四丁目特別緑地保全事業に引き続き取り組みます。
環境情報の提供及び環境学習の実施	660万円	エコプラザ西東京を拠点として環境講座の開催や環境情報を発信し、環境意識の啓発を図ります。
資源循環型社会の推進	2,860万円	資源循環型社会の形成に向けた取り組みとして、剪定枝や生ごみ、小型電子機器の収集による再資源化を推進します。

5 安全で快適に暮らすまちづくり

事業名	事業費	事業概要
ひばりが丘駅周辺まちづくりの推進	12億3,810万円	ひばりが丘駅周辺のまちづくりを進めるため、都市計画道路3・4・21号線の整備に向けた用地取得を進めるとともに、バリアフリー化のための実施設計などを行い、沿道のまちづくりに取り組みます。
都市計画道路の整備	1億5,970万円	日常生活の利便性と地域環境の向上を図るために、都市計画道路3・4・11号線、3・4・15号線、3・5・10号線の整備を行うとともに、3・4・24号線(田無駅南口広場)整備に向けて現況測量および用地測量を実施します。
緊急情報ネットワークの運用、整備	8,650万円	防災行政無線や安全・安心いーなメールの運用を図るとともに、平成24年度に実施した防災行政無線の音達調査に基づき、音声到達が悪い地域の改善工事などを行います。
雨水溢水対策事業の推進	1億9,250万円	道路冠水地域などの改善のため、谷戸町二丁目1番先における対策工事のほか保谷町五丁目地内の基本設計、田無町七丁目地内などの実施設計を実施します。
民間建築物の耐震化の促進	6億8,040万円	耐震化に対する支援策として木造住宅耐震診断、改修助成、耐震シェルターの設置補助などを実施するとともに、特定緊急輸送道路沿道の建築物に対する助成を実施します。

6 活力と魅力あるまちづくり

事業名	事業費	事業概要
都市と農業が共生するまちづくり事業の実施	480万円	「都市と農業が共生するまちづくり事業」など東京都の制度を活用して整備した施設や事業の充実を図り、魅力ある農業経営への支援を行います。
ソフトなものづくり産業の育成支援	240万円	産業ニュースの発行などによる情報発信の充実を通して、ソフトなものづくり産業への支援を行い、商工業の振興を図ります。

「西東京市第4次行財政改革大綱」の取り組みによる財政効果

「西東京市第4次行財政改革大綱」に基づく行財政改革の取り組みによる、平成26年度の予算反映分の財政効果については、經常経費の抑制、公共施設の適正配置・有効活用、職員人件費の抑制、保育園の民間活力の活用推進、未利用市有地などの売却などにより、約12億9,000万円の財政効果が得られる見通しとなっています。将来見通しを踏まえた持続可能で自立的な自治体経営を確立し、市民サービスの維持・向上の実現に今後も取り組んでまいります。 ◆企画政策課 田(☎042-460-9800)

西東京市第4次行財政改革大綱に基づく取り組みによる財政効果(平成26年度予算反映分)

プランの実施体系	平成26年度効果	主な取組項目
I 経営の発想に基づいた将来への備え	4億8,258万1千円	
評価・検証に基づく効果的・効率的な行財政運営と予算編成手法の充実	5,066万9千円	事務事業評価の効果的運用 予算編成業務改革(經常経費の抑制)
公共施設の量的・質的適正化及び維持管理コストの適正化	4億340万1千円	富士町分庁舎跡地売却、旧菅平少年自然の家売却、南町一丁目倉庫用地売却 みどり児童センターの市民交流施設への転用
特別会計の健全化	2,851万1千円	国民健康保険特別会計に対する一般会計からの基準外繰出金の抑制 下水道事業特別会計に対する一般会計からの基準外繰出金の抑制
II 選択と集中による適正な行政資源の配分	2億7,050万9千円	
行政内部の固定的な經常経費の削減	303万1千円	電力調達方法の適正化
補助金、負担金等の適正化と財政支援団体の見直し	2,339万4千円	財政支援団体の見直し(シルバー人材センター・商工会・勤労者福祉サービスセンター) 各種補助事業の適正化(高齢者事業) はなバス事業の見直し 都バス「梅70」系統の負担金の見直し
行政評価等による重点施策、事業の見極めと資源配分	2億4,408万4千円	人件費の抑制(定員管理の適正化)
III 効果的なサービス提供の仕組みづくり	2,682万8千円	
民間活力の活用促進	2,682万8千円	障害者福祉事業の運営体制の見直し(さざんかクラブ) 保育園の委託化(ほうやちょう保育園)
IV 安定的な自主財源の確保	4億6,283万9千円	
市有財産の有効活用による歳入の確保	4億6,093万5千円	未利用市有地等の売却(3・4・9号線用地、ひばりが丘北三丁目代替地、東町四丁目代替地)
新たな歳入項目の創出	190万4千円	有料広告掲載の検討(広告付き自動窓口案内機導入)
その他	4,623万5千円	
	4,623万5千円	各種事務機器類の再リース
合計	12億8,899万2千円	